



HOUSE PLUS

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成29年12月18日

受付日：平成29年11月1日
受付番号：HP17-KT162

接合部性能試験成績証

東京都港区芝5-33-7
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 柳澤恒雄



| | |
|-------------|--|
| 1. 接合金物名称 | フックコーナー |
| 2. 試験依頼者 | 株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1 |
| 3. 目的 | 当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。 |
| 4. 試験内容 | 柱頭柱脚接合部(中柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。 |
| 5. 試験体仕様 | <p>1) 接合金物</p> <p>「フックコーナー」 材 質：引張強さ490N/mm²以上、降伏点285N/mm²以上の炭素鋼 試験ではSS490(JIS G 3101)を用いた 寸 法：30mm×32mm×50mm(外形) 板厚t=1.6mm 接合具用孔(柱側)2-φ6.5mm (横架材側)2-φ6.5mm 表面処理：なし</p> <p>2) 接合具</p> <p>柱側：「木ねじ TBA-65」2本 材 質：以下の化学成分を満足する炭素鋼 C;0.18~0.23%, Mn;0.70~1.00%, P;0.030%以下, S;0.050%以下 寸 法：頭部径φ9.3mm 胴部径φ5.5mm ねじ山径φ6.2mm ねじ谷径φ4mm L=65mm 表面処理：エコーコート*1WH処理</p> <p>横架材側：「木ねじ TBA-65」2本 材 質：以下の化学成分を満足する炭素鋼 C;0.18~0.23%, Mn;0.70~1.00%, P;0.030%以下, S;0.050%以下 寸 法：頭部径φ9.3mm 胴部径φ5.5mm ねじ山径φ6.2mm ねじ谷径φ4mm L=65mm 表面処理：エコーコート*1WH処理</p> <p>3) 軸組材料</p> <p>柱：105mm×105mm×600mm スギ 無等級材 含水率：8.5~9.5% 全乾密度：0.39~0.43g/cm³</p> <p>横架材：105mm×105mm×1,000mm スギ 無等級材 含水率：8.5~9.5% 全乾密度：0.36~0.39g/cm³</p> <p>*1 エコーコートは、NOFメタルコーティングス株式会社の登録商標</p> |
| 6. 試験条件等 | 試験体は接合部を実状に合わせた仕様としている。 試験体の固定：柱芯より横架材両木口側に400mmの位置で角座金W4.5×40及びM12ボルト・M12ナットを用いて鉄骨架台に緊結した。(締付トルク管理値：20N・m) また、加力時に試験体の偏心を防止するためのサポート治具を設けた。 |
| 7. 試験結果 | 短期基準接合耐力 6.7 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す) |
| 8. 試験場所 | ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター：神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24 |
| 9. 試験実施日 | 平成29年11月28日 |
| 10. 試験実施担当者 | ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 宇山 善博 |

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。